



赤ちゃんコーナー

母子健康手帳交付

- 期日・会場 5月11日(土) = 水の郷、24日(金) = 柳川庁舎1階14番窓口
 - 時間 受付 = 9:30 ~ 9:45、説明 = 9:45 ~ 10:30
 - 対象 市内在住の妊婦さん(配偶者も一緒にどうぞ。初めてパパになる人には父子手帳をお渡しします)
 - 内容 赤ちゃんとお母さんのための制度説明など
 - 持ってくるもの 妊娠届出書、ボールペン
- ※上記日程で都合の悪い人は、健康係に連絡してください。

マタニティーセミナー(要予約)

- 日時 5月11日(土)、10:30 ~ 11:30
- 会場 水の郷「和室」
- 対象 市内の妊婦とその配偶者
- 内容 パパの妊婦体験
- 持ってくるもの 母子健康手帳

赤ちゃんサロン

- 日時 5月14日(火)、6月4日(火)、10:00 ~ 11:30
- 会場 水の郷「和室」
- 対象 子育て中の人と妊娠中の人
- 内容 育児の悩みや疑問などの座談会風の意見交換や助産師からのアドバイス、体重測定他
- 持ってくるもの 母子健康手帳、オムツ、バスタオルなど

離乳食教室(要予約)

- 日時 5月8日(水)、10:00 ~ 11:30

- 会場 水の郷「和室」
- 対象 離乳食について知りたい人(5~6か月児と保護者)
- 内容 離乳食の進め方、離乳食作り、個別相談など
- 持ってくるもの エプロン、三角巾、タオル、おんぶひも、オムツなど

親子教室(要予約・定員10組)

- 日時 5月1日(水)、15日(水) 10:00 ~ 11:30
- 会場 水の郷「診察指導室」
- 対象 1歳以上の幼児と保護者(主に言葉や発音が心配な人)
- 内容 親子遊び、個別相談
- 持ってくるもの タオル、飲みもの

4か月児健康診査

- 日時 5月30日(木)、受付 = 13:00 ~ 13:45
- 会場 水の郷
- 対象 平成25年1月生まれ
- 内容 身体計測、小児科医の診察、保健師・栄養士の個別相談
- 持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、すくすく台帳(P1~2を記入してきてください)

10か月児健康診査

- 日時 5月23日(木)、受付 = 13:00 ~ 13:45
- 会場 水の郷
- 対象 平成24年7月生まれ
- 内容 身体計測、小児科医の診察、保健師・栄養士による個別相談、歯科相談
- 持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、10か月児アンケート(事前に記入してきてください)

ト(事前に記入してきてください)

1歳6か月児健康診査

- 日時 5月16日(木)、受付 = 13:00 ~ 13:45
- 会場 水の郷
- 対象 平成23年10月生まれ
- 内容 身体計測、診察(内科・歯科)、フッ素塗布(希望者のみ)、歯磨き相談、保健相談、栄養相談
- 持ってくるもの 母子健康手帳、1歳6か月児アンケート、安全チェックリスト(事前に記入してきてください)

3歳児健康診査

- 対象・日時 ①平成22年4月生まれ = 5月9日(木) ②平成22年5月生まれ = 6月6日(木)、受付 = 13:00 ~ 13:45
 - 会場 水の郷
 - 内容 身体計測、検尿、診察(内科・歯科)、フッ素塗布(希望者のみ)、歯磨き相談、保健相談、栄養相談
 - 持ってくるもの 母子健康手帳、3歳児アンケート、安全チェックリスト(事前に記入してきてください)、当日朝の尿10cc程度
- ※家庭で視力検査をしてきてください。

★乳幼児健診の注意事項

柳川市で初めて健診を受ける人は、すくすく台帳も持ってきてください。転入などで台帳を持っていない人は健康係に連絡してください。体調の優れない子、伝染する病気にかかっている子は、体調が良くなってから健診を受けてください。

【教室などの申し込み、問い合わせ】市健康づくり課健康係 ☎77・8536

予防接種(個別接種)コーナー

個別接種分の各種予防接種は次の表のとおりです。市役所各庁舎と水の郷にある「母子保健・予防接種ガイドブック(25年度版)」に掲載している実施医療機関へ事前に予約して、接種してください。

種類	標準的接種年齢	回数
不活化ポリオ	【初回接種】生後3~12か月(20日以上の間隔で接種)	3回
	【追加接種】初回接種後1年~1年半	1回
BCG	生後3~11か月	1回
3種混合、4種混合	【初回接種】生後3~12か月(20日以上56日の間隔で接種)	3回
	【追加接種】初回接種後1年~1年半	1回
麻しん風しん混合	【1期】生後12~23か月	1回
	【2期】年長児(受診は3月31日まで)	1回
日本脳炎	【1期初回】3~4歳	2回
	【1期追加】1期初回接種後1年	1回
	【2期】小学4年生	1回

※各種予防接種は、標準的接種年齢で接種します。なるべくこの年齢に接種してください。

※不活化ポリオ、3種・4種混合と日本脳炎は標準的接種年齢を記載していますが、未接種の場合、7歳6か月未満まで接種できます。

※今年度の日本脳炎予防接種は、「1期初回の3歳児」「1期追加の4歳児」「1期(一部未接種含む)の7歳から10歳児」「2期の18歳」について、積極的に接種

を勧めています。
※子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌の予防接種は、今年度から定期の予防接種になりました。

◆平成17年以降に日本脳炎1期接種を逃した人へ

平成7年4月2日から19年4月1日生まれの人は、20歳未満まで無料で接種できます。

接種済み回数	これから接種する回数	接種間隔
0回	4回	6~28日あけて2回、2回目の約1年後に1回。2期は9歳以上で1期終了後6日以上あけて接種
1回	3回	6日以上あけて2回。2期は9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種
2回	2回	6日以上あけて1回。2期は9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種
3回	1回	9歳以上で、1期終了後6日以上あけて接種

★予防接種の注意事項

事前に「予防接種と子どもの健康」をよく読み、受診の際は母子健康手帳を必ず持参ください。予診票は保護者が責任を持って記入してください。保護者以外の親族などが予防接種に連れていく場合は、保護者の「委任状」が必要です。委任状の用紙は健康係にあります。

成人コーナー

健康相談

生活習慣病予防のための無料健康相談です。保健師、看護師による血圧測定や検尿、健康相談、栄養士による栄養相談を行います。

- 日時 5月21日(火)、9:30 ~ 11:00
- 会場 柳川庁舎1階ロビー
- 持ってくるもの 健康手帳など

5月のいきいきクラブ

介護予防の教室です。対象は介護保険を利用していない65歳以上

上の人。定員は各会場先着30人(大和漁村センター、水の郷は定員に達しました)。日程は以下のとおり。

会場	曜日	実施日
大和漁村センター	火・木	7日、23日
崩道公民館	水	8日、22日
水の郷	金	10日、24日
まほろばやまとA	月	13日
血垣公民館	火	14日、28日
柳河公民館	金	17日、31日
サンブリッジ	月	20日
上塚塚公民館	火	21日
まほろばやまとB	月	27日

●時間 9:30 ~ 11:00

5月の在宅当番医

日曜、祝日の在宅当番医を紹介します。当番医は変更する場合がありますので、受診する前に医療機関や当日の新聞などで確認してください。

問い合わせは、各医療機関へ。
●診療時間 午前9時~午後5時(医療機関で異なる場合あり)

【5月3日】

▷小児科・内科 = 入江内科小児科医院(みやま市瀬高町本郷 ☎62・3552)

▷外科系 = 石橋医院(新町 ☎72・3176)

【5月4日】

▷内科系 = 三橋長田医院(今古賀 ☎72・4171)

▷外科系 = 木村回生医院(曙町 ☎73・2012)、大城医院(矢留本町 ☎73・2427)

【5月5日】

▷小児科・内科 = 幾嶋医院(田脇 ☎73・3411)

▷外科系 = 植田医院(みやま市山川町尾野 ☎67・2737)

【5月6日】

▷小児科・内科 = 田中内科医院(みやま市瀬高町上庄 ☎63・8511)

▷外科系 = 大熊泌尿器科皮膚科医院(本町 ☎72・5147)、星子医院(下百町 ☎72・0123)

【5月12日】

▷内科系 = まつなが内科クリニック(鬼童町 ☎72・5711)

▷外科系 = 森田皮膚科医院(藤吉 ☎74・3425)、森整形外科医院(みやま市瀬高町下庄 ☎63・2040)

【5月19日】

▷内科系 = 川口内科医院(高畑 ☎73・2007)

▷外科系 = 溝上整形外科医院(塩塚 ☎76・1234)

【5月26日】

▷内科系 = 工藤胃腸科内科医院(みやま市瀬高町太神 ☎63・7711)

▷小児科 = ほほえみクリニック(みやま市瀬高町下庄 ☎62・5050)

▷外科系 = 鎌田外科病院(高畑 ☎72・7171)、産科・婦人科あらきクリニック(みやま市瀬高町下庄 ☎63・3369)

【内科救急指定病院】

長田病院(下宮永町 ☎72・3501)

5月31日は世界禁煙デー 喫煙生活を見直そう

健康に良くないと思いつつ、なかなかやめられない人が多いたばこの喫煙。これは、たばこの煙に含まれる依存性の高い物質「ニコチン」が原因です。たばこには他にも有害物質が数多く含まれ、たばこを吸わない人でも、吸う人の周囲にいれば、受動喫煙で健康に悪影響を受けます。

受動喫煙は、乳幼児突然死症候群や子どもの呼吸器の病気、ぜんそく発作などの原因になること

が分かっています。特に子どもの受動喫煙は、子ども自身で避けることが難しいので周りの人が気を付けてあげましょう。また、妊娠中の女性の喫煙は胎児の発育に悪影響を与えます。

ニコチン依存症の治療は、一定の要件を満たすと健康保険の適用が受けられます。まずは、かかりつけ医やかかりつけ薬局に相談し、自分に合った禁煙方法を探してみましょう。